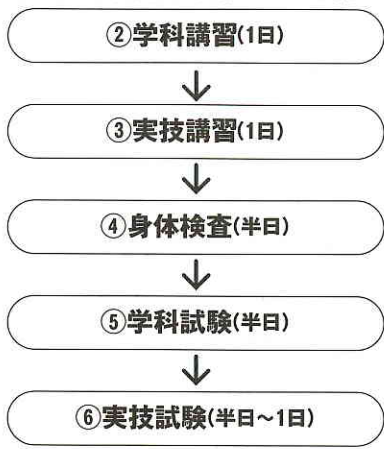
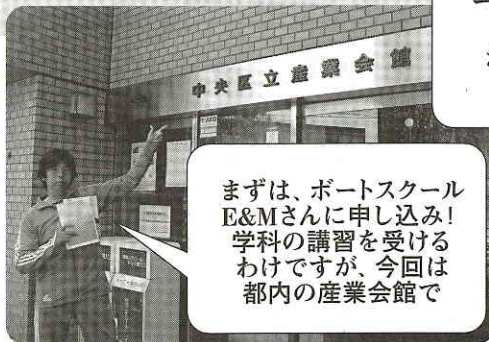


E&Mボートスクールによる  
①2級船舶免許取得までの流れ



同時(1日)で決まることも可能



まずは、ボートスクールE&Mさんに申し込み! 学科の講習を受けるわけですが、今回は都内の産業会館で

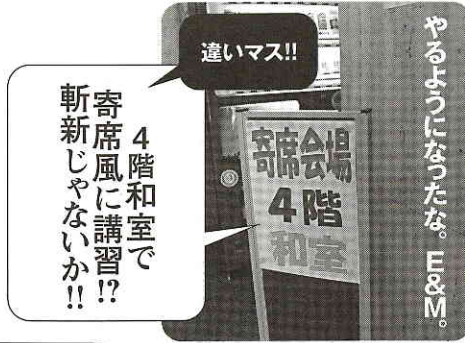
エライ人にはそれがわからんでスヨ!

マイボートを手に入れても免許がないとただのカザリなんです。



フカ

いらっしやい。今日は学科の授業をびっちりやらせてもらいますよ〜。



4階和室で寄席風に講習!?! 斬新じゃないか!!

違います!!

やるよつになつたな。E&M。



←意外に毒舌の梅岡先生

フフフフ!?! ダサイジャージですね。



ジャージ野郎行きマス!

ジャージの兄さんこつちですよ〜。

ハイッ!! AはアメリカのA! 復唱!!

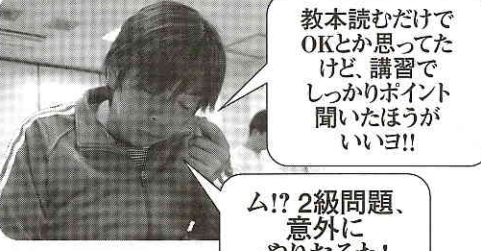


先生!! AはエースコンバットのAがいいです! もしくはアンタレスのA!!

※一部フィクションです



さあ授業開始ですよ。教本をまるまる一冊。お昼休みをはさんで講習だそーですよ。



教本読むだけでOKとか思ってたけど、講習でしっかりポイント聞いたほうがいいヨ!!

ム!? 2級問題、意外にやりおるわ!

つつがなく講習はすすんで行く...

永久初心者からの脱却という野望に身を焦がすフカポンが、一念発起してマイボート購入を決意! しかし、そのために、やっぱり必要な「小型船舶操縦士」の免許なのだ。そこでフカポンは、2級小型船舶免許の取得に向けて始動! 相変わらず、面倒くさそうな表情を隠したりはしない! ひょっとして、そういう顔なのか?

2級小型船舶免許取得編

ポン。マイボートへの道

用語解説

① 2級小型船舶免許

2級小型船舶操縦士の免許のこと。バスフィッシングに関するポイントなら、この免許でどんなボートも操縦できる。まず、小型船舶とは総トン数20t未満の船舶(一部20t以上の船舶も含む)のこと。たとえ最大級のバスボートでも、余裕でその範囲内。そして、2級の場合は、小型船舶を平水域および海岸から5海里以内の水域で航行させることが出来る。バスがいるのは平水域なので、やはり問題ないのだ。基本的に学科講習、実技講習、学科試験、実技試験にそれぞれ1日必要なので、取得までに最低4日間を要する。

また、2級には「湖川小出力限定」という免許もある。それは大きさが総トン数5t未満で、推進機関が16kW約20.4馬力未満、そして航行区域が湖川に限定された免許。バスボートクラスを除く、通常のレンタルボート、あるいはカーテップのアルミボートクラスだから、この免許でもカバーできる。こちらのほうが、講習費用が安い。そのほか、16歳以上18歳未満が取得できる「若年者限定」や、水上オートバイ専用の「特殊小型船舶操縦士」、あるいは2級の上をいく「1級小型船舶操縦士」の免許もある。

② 学科講習

ボートスクールでは、約1日かけて学科講習を受ける。これは独学でも可能だが、スクールの授業では、講師が数々のキモを教えてください。合格率が圧倒的に高いし、効率よく勉強できる。

